

株主・投資家の皆様へ



Interim Report

2009

平成22年3月期
第2四半期のご報告

人々をゆたかにする心と
技術をはぐくみ、
社会のために幸せを創造する。

 **前澤化成工業株式会社**

証券コード:7925



代表取締役社長

難波 理夫

当第2四半期連結累計期間の業績

● 売上高 10,095 百万円

● 経常利益 46 百万円

● 四半期純利益 66 百万円

● 配当金 12 円 50 銭

|| ごあいさつ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
ここに、平成22年3月期〔第2四半期のご報告〕（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）をお届けするにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

当社は創業以来、一貫して「水」に関わりを持ち、地域に密着した営業活動のもとにお客様のニーズを汲み上げ、付加価値の高い独自製品を開発するという事業展開を行ってまいりました。近年は、培ってきた営業的・技術的ノウハウを活かし、上下水道関連資材分野を事業の基盤としつつ、雨水関連分野や環境関連分野の充実に注力しております。また、「人々をゆたかにする心と技術をはぐくみ、社会のために幸せを創造する」という経営理念のもと、「水分野」という枠を一步でた、総合的な生活環境の向上という視点での提案開発活動も行っております。

株主の皆様におかれましては、より一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

なお、当期の中間配当金につきましては、12月14日よりお支払いすることを決定させていただきましたので、宜しくご了承を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年12月

II 営業の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部の輸出や生産で持ち直しに転じつつあるものの、世界的な金融危機の影響は根強く、厳しい収益環境を背景に民間設備投資は減少を続けました。個人消費は一部の耐久消費財に政府の各種対策の効果が窺われますが、雇用・所得環境が厳しさを増す中で、全体としては弱めの動きとなりました。

当社グループの関連する上水道・下水道業界および住宅機器関連業界におきましても、引き続き公共投資削減にくわえて、新設住宅着工戸数が前期にも増して大幅に減少し、一段と厳しい経営環境で推移いたしました。

このような状況の中で当社グループは、生産体制の合理化や業務の効率化による生産性向上と、経費削減をはじめとするコストダウンの徹底追求を実行してまいりました。

また、営業面におきましては、排水用吸気弁や雨水関連製品などの重点品目を掲げ、市場における存在感のさらなる強化に注力いたしております。中でも、長期優良住宅をテーマとするビニヘッダーや基礎貫通スリーブなどの排水システム部材の拡販を図るため、ハウスメーカーから地場ビルダーまで幅広い顧客の開拓に努め、着実に新規受注を獲得いたしております。さらに、本年4月に水環境事業部を設置し、水環境システム分野の市場に本格参入をいたしました。省エネルギー・環境配慮をテーマとして、水環境システム製品「アジティス」の全国展開に向けて営業活動を行っております。

しかしながら、引き続き製品需要停滞の影響は回避しきれず、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高で前年同期比11.9%減の100億95百万円（前年同期114億54百万円）、営業損失79百万円（前年同期1億51百万円の損失）、経常利益46百万円（前年同期10百万円の損失）となりました。なお、特別利益として受取補償金170百万円を計上いたしましたことにより、四半期純利益は66百万円（前年同期60百万円の損失）となりました。

II 通期の見通し

最近の業績の動向を踏まえ、当初の業況予想を平成21年10月29日に発表の通り修正いたしました。

通期の業績予想につきましては、新設住宅着工の今後の動向や、塩化ビニル樹脂の値上げをはじめとする原材料価格の変動など、当社グループをとりまく市場環境は依然として厳しい状況が予想されるため下記の通り修正いたします。

通期の連結業績予想

売上高	21,000 百万円
営業損失	30 百万円
経常利益	70 百万円
当期純利益	10 百万円

財務諸表

II 四半期連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

	当第2四半期末 H21.9.30現在	前期末 H21.3.31現在
資産の部	39,518	39,987
流動資産	19,725	19,540
現金及び預金	7,743	6,552
受取手形及び売掛金	7,701	8,585
有価証券	758	757
商品及び製品	1,888	2,233
仕掛品	589	442
原材料及び貯蔵品	421	394
繰延税金資産	257	362
その他	394	375
貸倒引当金	△31	△165
固定資産	19,793	20,447
有形固定資産	12,443	12,999
建物及び構築物	4,756	4,903
機械及び装置	1,859	2,092
工具器具及び備品	839	1,039
土地	4,940	4,940
その他	46	22
無形固定資産	412	404
のれん	118	135
ソフトウェア	277	251
その他	16	16
投資その他の資産	6,937	7,044
投資有価証券	6,366	6,284
その他	727	773
貸倒引当金	△155	△13
資産合計	39,518	39,987

(単位:百万円)

	当第2四半期末 H21.9.30現在	前期末 H21.3.31現在
負債の部	6,258	6,621
流動負債	5,874	6,195
支払手形及び買掛金	3,886	4,184
短期借入金	597	596
未払法人税等	30	53
賞与引当金	393	391
役員賞与引当金	11	—
その他	955	970
固定負債	384	426
長期借入金	16	40
繰延税金負債	229	202
退職給付引当金	41	14
役員退職慰労引当金	—	71
その他	97	98
純資産の部	33,260	33,366
株主資本	32,734	32,917
資本金	3,387	3,387
資本剰余金	6,363	6,363
利益剰余金	23,634	23,817
自己株式	△650	△650
評価・換算差額等	479	396
その他有価証券評価差額金	479	396
少数株主持分	46	52
負債及び純資産合計	39,518	39,987

● 資産、負債及び純資産の状況

資産は、現金及び預金などが増加したものの、減価償却などにより固定資産が減少し、395億18百万円となりました。負債は、支払手形及び買掛金や役員退職慰労引当金が減少したことにより62億58

百万円となりました。純資産は、評価・換算差額等が増加したものの剰余金の配当による減少があり、332億60百万円となりました。

II 四半期連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

	当第2四半期累計 H21.4.1~H21.9.30	前第2四半期累計 H20.4.1~H20.9.30
売上高	10,095	11,454
売上原価	7,282	8,621
売上総利益	2,812	2,832
販売費及び一般管理費	2,892	2,983
営業利益	△79	△151
営業外収益	139	162
営業外費用	12	21
経常利益	46	△10
特別利益	170	4
特別損失	5	15
税金等調整前四半期純利益	211	△21
法人税、住民税及び事業税	17	57
法人税等調整額	133	△13
少数株主損失(△)	△5	△5
四半期純利益	66	△60

III 四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

	当第2四半期累計 H21.4.1~H21.9.30	前第2四半期累計 H20.4.1~H20.9.30
I. 営業活動による キャッシュ・フロー	1,770	1,570
II. 投資活動による キャッシュ・フロー	△297	△598
III. 財務活動による キャッシュ・フロー	△273	△198
現金及び現金同等物の増減額	1,199	773
IV. 現金及び現金同等物の 期首残高	5,296	3,232
V. 現金及び現金同等物の 四半期末残高	6,496	4,006

● キャッシュ・フローの状況

営業活動の結果得た資金は、減価償却費8億2百万円の計上、売上債権7億45百万円の減少、仕入債務3億55百万円の減少などにより、17億70百万円となりました。投資活動の結果使用した資金は、有形固定資産の取得による支出2億36百万円などにより、2億97百万円となりました。財務活動の結果支出した資金は、配当金の支払2億50百万円などにより、2億73百万円となりました。

会社概要

Corporate Data

(平成21年9月30日現在)

商号	前澤化成工業株式会社 MAEZAWA KASEI INDUSTRIES CO., LTD.
設立	1954年12月10日
資本金	33億8,730万円
社員数	534名（単体） 660名（連結）
事業内容	(1) 硬質塩化ビニル管および継手の製造、販売 (2) 量水器ボックス・バルブ等上水道用機材の製造、販売 (3) インパートマス・掃除口等下水道用機材器具の製造、販売 (4) 小型浄化槽・雑排水処理槽等住宅関連機器の製造、販売 (5) 浄化槽等水処理機器の製造、販売および工事

役員	代表取締役社長	難波理夫	
	専務取締役 執行役員	池嶋勝治	製造本部長兼共和成型株式会社管掌
	常務取締役 執行役員	遠藤俊哲	管理本部長兼総務部長
	常務取締役 執行役員	湯浅茂	営業本部長
	取締役 執行役員	矢代直志	開発設計部長
	取締役 執行役員	吉岡典彦	中央研究所長兼水環境事業部長
	常勤監査役	樋口二三昭	
	監査役	齋藤榮	弁護士
	監査役	高橋徹	特定社会保険労務士
	監査役	久野義行	公認会計士
	執行役員	小林良明	営業企画部長
	執行役員	石田雄二	中国支店長
	執行役員	住友耕次	熊谷工場長兼生産技術部長 兼生産企画部長
	執行役員	窪田政弘	関西支店長

監査役 齋藤 榮・同 高橋 徹および久野 義行の3氏は、社外監査役であります。

株式の状況

Stock Information

(平成21年9月30日現在)

発行可能株式総数	36,000,000株
発行済株式の総数	15,732,000株
株主数	7,892名

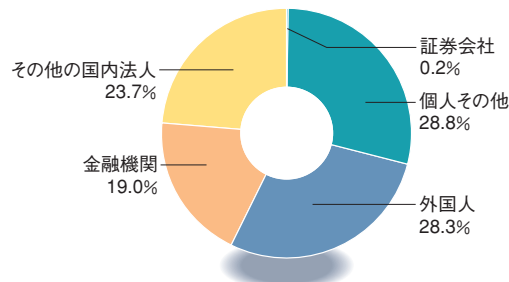
大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	2,074	13.7
前澤工業株式会社	879	5.8
前澤給装工業株式会社	842	5.6
ザ バンク オブ ニューヨーク ノントリーティー ジャスデック アカウント	570	3.8
ダンスケバンク クライアランス ホールディングス	414	2.7
財団法人前澤育英財団	360	2.4
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	297	2.0
株式会社りそな銀行	291	1.9
株式会社みずほ銀行	250	1.6
前澤化成工業従業員持株会	218	1.4

(注) 1. 当社の保有する自己株式570千株は上記大株主から除いております。
2. 持株比率は、自己株式570千株を控除して計算しております。

株式分布状況

所有者別状況(比率)

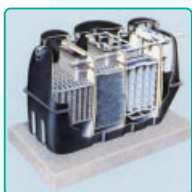


(注) 所有者別株式分布状況は、自己株式570千株を控除して計算しております。

製品のご紹介

マエザワの製品は、水まわりを中心に様々な分野で活躍しております。
これからも、より幅広く皆様の暮らしを支えてまいります。

●環境機器関連製品



小型浄化槽



コントロールパネル



テレビフレーム

新登場



【基礎貫通スリーブ防蟻対策品】

構造躯体に影響を及ぼさず、メンテナンスを容易に行うことができる「基礎貫通スリーブ」。
新しく白蟻の侵入を防ぐ対策を施した
[防蟻対策品] シリーズをラインナップしました。



水栓柱/水栓パン

●その他
住宅機器
電気機械器具



雨水マス



ビニヘッダー

●下水道関連製品



排水用吸気弁



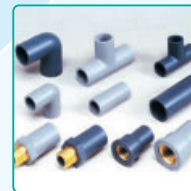
ビニマスシステム



ビニ内副管



量水器ボックス



TS継手

●上水道関連製品

株 主 メ モ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	
基準日	定時株主総会	毎年3月31日
	期末配当金	毎年3月31日
	中間配当金	毎年9月30日
定時株主総会	毎年6月	
単元株式数	100株	
公告方法	電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。	
公告掲載URL	http://www.maezawa-k.co.jp/	
上場取引所	東京証券取引所市場第一部	
証券コード	7925	
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社	
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル) 取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全国各支店ならびに日本証券代行株式会社の本店および全国各支店で行っております。	

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払について

株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。



前澤化成工業株式会社

東京都中央区八重洲二丁目7番2号
TEL:03-3275-0711(代表)

<http://www.maezawa-k.co.jp/>

